Topics

TOYOTA BOSHOKU

2026 年 10 月 15 日
トヨタ紡織株式会社

トヨタ紡織の MOOX-RIDE(コンテンツ体験支援システム）を搭載した名古屋市の「SRT」がグッドデザイン賞受賞

トヨタ紡織株式会社が開発したコンテンツ体験支援システム「MOOX-RIDE」を搭載した、名古屋市の新たな路面公共交通システム「SRT」が、2026 年度グッドデザイン賞※1（カテゴリー：移動・輸送システム・サービス（ロジスティクス・物流））を受賞しました。地上交通を通じて、まちの回遊性やにぎわいを生み出す取り組みが評価され、今回の受賞につながりました。

＜受賞者＞
事業主体：名古屋市、名鉄バス
デザイナー：GK Industrial Design、GK 設計、GK デザイン総研広島、トヨタ紡織

SRT に搭載した MOOX-RIDE は、位置情報に応じて、映像と音を連動して自動配信するシステムです。外の景色に重ねて、窓に設置された XR※2 表現が可能な透明ディスプレイに、まちや施設の歴史・文化などの情報を投影し、映像と立体音響でまちの魅力を発信します。MOOX-RIDE は、移動時間そのものを楽しめる、新たな体験を提供することで、SRT が目指す都心部の回遊性の向上と賑わいの拡大に貢献しています。

※1：公益財団法人日本デザイン振興会が主催する、日本で唯一の総合的なデザイン評価・推奨制度。
国内外の多くの企業や団体が参加する世界的なデザイン賞として、暮らしの質の向上を図るとともに、社会の課題やテーマの解決にデザインを活かすことを目的としている。

※2：XR（Extended Reality／Cross Reality）
現実の物理空間と仮想空間を組み合わせる技術の総称で、AR（Augmented Reality 拡張現実）や VR（Virtual Reality 仮想現実）などを含む。



SRT の車内に設置されたガイドディスプレイと透明ディスプレイ
車両の位置情報に応じて情報を投影

以上